

駿台藤沢校

春の湘南高校DAY

実施日時

3月27日(土)

《第一部》15:00~16:30 《第二部》16:30~17:00

対象

《新高1~新高3》湘南高校生とその保護者様

参加無料

事前申込制(定員に達し次第締切とさせていただきます。)

お申し込みは、右記のフリーダイヤルまでお電話ください。0120-84-2418

《第一部》湘南52期生 青山学院大学教授 入不二 基義先生 特別講演会

〈講演テーマ〉

湘南高校生に語る「哲学・はじめの一步」

1970年代後半の3年間を、私は湘南高校で過ごした。一番多くの時間を費やした場所は、(教室ではなくて)文芸部の汚い部室と解放区のような図書館と、そして藤沢の喫茶店だった。文芸部の先輩の女性が連れて行ってくれた喫茶店では、中島みゆきの「時代」が流れていた。少し大人になったような気がして、その先輩に憧れた。図書館では、私のルーツに関わるような或る本を見つけた。その本を前に、思考が巡ることを止めることができず、授業をさぼったこともあった。

その時に考えていたことは、いま私がやっている「哲学」に直結している。大人になった私の目から整理しながら、当時考えたことを、「哲学・はじめの一步」として、「哲学入門の小さな講義」として、後輩と保護者の皆様に語ろうと思う。

入不二 基義先生プロフィール

1958年11月11日生まれ。神奈川県立湘南高等学校卒(33組所属、文芸部部长を務める)。東京大学文学部哲学科卒。同大学院人文科学研究科博士課程単位取得。山口大学助教授を経て、現在、青山学院大学教授(教育人間科学部心理学科・哲学)。自我論・相対主義論・時間論等を主なフィールドとして、哲学をしている。

著書に、『足の裏に影はあるか?ないか? 哲学随想』(朝日出版社)、『相対主義の極北』(ちくま学芸文庫/春秋社)、『哲学の誤読——入試現代文で哲学する!』(ちくま新書)、『時間と絶対と相対と——運命論から何を読み取るべきか』(勁草書房)、『ワイトゲンシュタイン——「私」は消去できるか』(日本放送出版協会)、『時間は実在するか』(講談社現代新書)などがある。現在は、『運命論の透明化(仮題)』(講談社・選書メチ工)を執筆中。



《第二部》湘南高校OB・OG座談会

学校行事・部活動と両立しながら、現役合格を勝ち取ってきた先輩たちは、“湘南高校”とそして“何を”大切に育ててきたのでしょうか。東大・医学部・早慶大など難関大合格を勝ち取ってきた、湘南高校生の“生トーク”で今後の湘南高校生活の糧にしてください。

※イベント終了後、個別相談会も実施しますので、積極的に相談してください。

《2009 年度入試 湘南高校生 合格者の声》

<p>横浜市立大学 医学部 医学科 早坂 もえ</p> <p>駿台はとにかく環境が良かったです。自習室が広々としていて、とても集中できました。模試では、母集団がハイレベルなので、自分の位置を客観的に捉えることができました。また、講師の先生達はどの方も気楽に質問に答えてくださり、わからない事はすぐ質問するようにしていました。</p>	<p>順天堂大学 医学部 医学科 西山 樹</p> <p>本当に医学部に現役合格できたなんて夢みたいですね。数ヶ月前までは本当に考えられなかった。自分では必死になって勉強するつもりでも模試の成績は全然ダメ。絶望的でした。でもクラスリーダーにも励ましてもらいここまでガンバってきました。そして合格。本当に先生とクラスリーダーと神さまに感謝です。ありがとうございました。</p>	<p>お茶の水女子大学 理学部 情報学科 石井 柚季</p> <p>英語の授業で使った和訳プリントを直前期に復習しているとき、とても辛かったのですが、プリントに書いてある先生の一言一言を読むことで「もうひとふんばり！」と気合を入れ直すことができました。先生はとても厳しい方でしたが、だからこそとても信頼できる方でした。お世話になりました。ありがとうございました!!!</p>
<p>早稲田大学 商学部 日比谷 すみれ</p> <p>私は体育祭に全てを捧げる高校に通学していたため、本格的に勉強をはじめたのは9月の第4週くらいでした…。そんな私ですが、こうして無事第一志望の学校に合格できたのは、両親、友達はもちろん学校の先生、何より駿台のスタッフの皆様、クラスリーダー、先生方のおかげです。本当にありがとうございました!!!!!!</p>	<p>東京工業大学 第3類 海沼 遼平</p> <p>僕は、9月まで体育祭などの行事で物理・化学がまったく出ず、10月にあった実戦模試では化学が20点。そのときから、どうにか得点できるように、化学のテキストを一からやり直し、また授業で先生が言ったことを全て理解することを心がけました。そのおかげで本番は化学は大成功し8割以上。駿台の化学は本当に素晴らしいと心から思いました。</p>	<p>早稲田大学 文化構想学部 小原 ゆづき</p> <p>受験生活は本当に長くて辛かったけど、駿台での一年間は、本当に密度が濃くてためになりました。夏に行事であまり勉強ができなかったときは、浪人も覚悟しましたが、こうして現役のまま合格できたのも、先生方や駿台のスタッフの方々のおかげです。本当にありがとうございました。</p>

高校生のための駿台現役フロンティア藤沢校

〒251-0025 神奈川県藤沢市鵠沼石上 1-5-14 フリーダイヤル 0120-84-2418

JR東海道線・小田急江ノ島線

「藤沢駅」南口より徒歩3分

